

### 3 戸塚駅周辺整備デザインの視点

多くの人利用する駅前という立地特性と「おむすび型」の地区形状を踏まえ、以下の視点で戸塚駅周辺整備デザイン計画の検討を進めていきます。

#### (1) 回遊性の創出

隣接市街地とつながる「みち」に着目し、地区内に回遊性の高い歩行者動線を、平面的・立体的に形成することを目指します。

これらの歩行者動線に沿って、場所の特性に応じて様々な仕掛けを持つたまり空間（ポケット広場、シンボル広場、イベント広場等）を配置し、利用者の快適性や利便性を向上させます。

#### (2) 「おむすび型」を生かした空間の創出

「おむすび型」の地区形状を踏まえ、3つの「辻」の特長を活かした空間の創出を目指します。

##### I 街道の辻

バス、タクシーの乗り換え場、帰宅の起点

##### II 柏尾川の辻

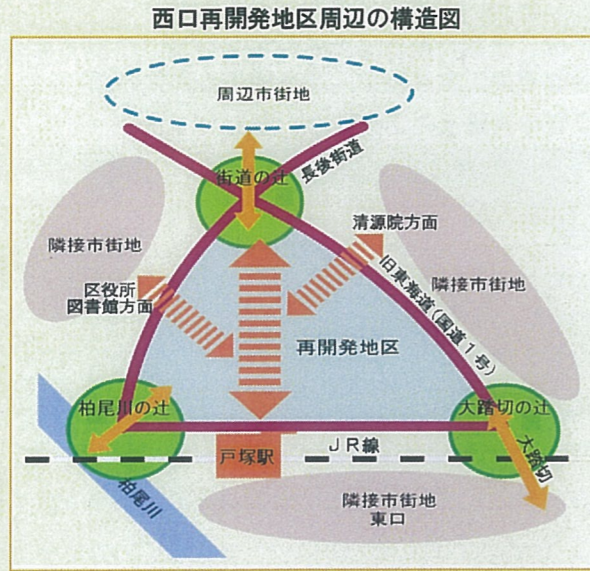
柏尾川プロムナードのゲート、散策の起点

##### III 大踏切の辻

電車から眺める戸塚の顔、東口との連絡の場

#### (3) 戸塚らしい都市景観の創出

色彩、照明、緑化、サインなどを工夫し、地区全体を通じ、一体感の得られる魅力ある都市景観を形成します。



### 5 回遊性の強化

駅や隣接市街地との接続の利便性を高めるため、以下の回遊性強化を検討しています。

#### ○ 矢沢方面等への回遊性強化（パンフレット内側ページ③の場所）

第1交通広場から矢沢方面へ道路を横断するデッキを延伸することで、JR橋上改札から隣接する市街地への移動が円滑になります。

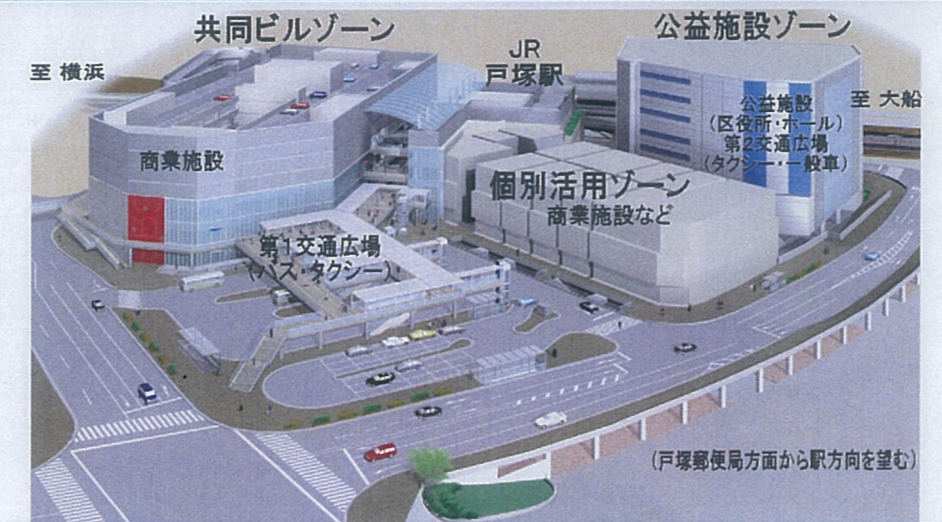
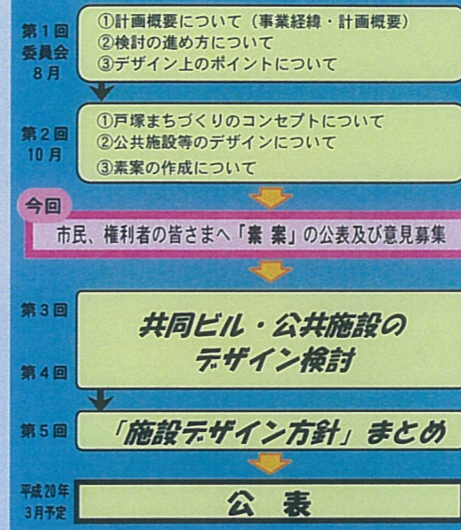
#### ○ 公益施設ゾーン方面への回遊性強化（パンフレット内側ページ⑥の場所）

地下通路を公益施設ゾーン方面に延伸することで、地下鉄及びJR地下改札から、区役所等が入る公益施設ゾーンへの移動が円滑になります。

### 6 戸塚駅周辺整備デザインの検討の流れ

本年8月に有識者による「戸塚駅周辺整備事業デザイン委員会」を発足し、より魅力ある駅前空間とするため、公共施設と建築物のデザインについて、現在検討を進めています。

横浜市では、今回いただく市民の皆さまからの意見を踏まえ、委員会での検討を行い、来年3月に「戸塚駅周辺整備デザイン」の方針をまとめる予定です。



▲ 現段階の施設配置や規模のイメージ  
さらに魅力ある施設とするため、デザイン検討を進めます。

ご意見の提出はこちらへお願いします！

### 横浜市都市整備局戸塚駅周辺再開発事務所

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町13番地 ラピス戸塚3 5階  
TEL: 045-864-2621 FAX: 045-864-2623 (10月29日に移転しました)  
メールアドレス tb-totsukaiken@city.yokohama.jp

#### ※「旧東海道の再整備計画について」の市民意見募集

戸塚駅周辺では、さらなる魅力アップに向け、あわせて旧東海道の再整備計画についての意見募集を行っています。詳しくは戸塚区役所、戸塚中央区画整理事務所等で配布する意見募集パンフレットをご覧ください。 事務局: 戸塚区政推進課 TEL: 045-866-8328 戸塚中央区画整理事務所 TEL: 045-866-2470

## 戸塚駅周辺のさらなる魅力アップに向け、 皆さまのご意見をお寄せください。資料6-4

### 戸塚駅周辺整備デザインの考え方(素案) について市民意見募集

横浜市では、「戸塚駅周辺整備事業デザイン委員会」を設置し、市街地再開発事業と土地区画整理事業で整備する、戸塚駅周辺の施設デザインの検討を行っています。

委員会の意見を踏まえて、戸塚駅周辺整備デザインの考え方(素案)がまとまりましたので、市民の皆さまにご意見をお伺いします。



#### 意見募集の期間

平成19年11月13日(火)～11月27日(火)



柏尾川プロムナード



戸塚駅



おれまき(八坂神社)

#### 1 地区の特性

戸塚駅周辺地域は、横浜市南西部に位置する自然環境に恵まれた歴史や文化のあるまちであり、戸塚駅を利用する1日約27万人の人々が訪れる以下の特性を持つ地域です。

##### 自然

- ・地区周辺の豊かな水と緑
- ・柏尾川沿いの桜並木
- ・舞岡公園や丘陵地斜面緑地など

##### ひと・まち

- ・人口増を背景とした商業地の形成
- ・約27万人の駅乗降客
- ・49系統(首都圏最大級)のバス路線
- ・交通、水利を利用する大規模工場

##### 地区構造

- ・「おむすび型」の地区形状
- ・特色の異なる3つの大きな「辻」
- ・駅を中心として広がる既成市街地

##### 歴史・文化

- ・旧東海道の戸塚宿の面影としての清源院、冨塚八幡宮、八坂神社、善了寺などの寺社
- ・大学(2校)、高校(4校)

#### 2 まちづくりのテーマ

地区の特性を踏まえ、戸塚駅周辺のまちづくりのテーマを整理しました。

##### うるおい

柏尾川や周辺の自然環境と調和した緑化や、省エネルギー対策、環境負荷の低減など、利用者がうるおいを感じられること

##### ゆとり

多様な世代が快適に利用できるユニバーサルデザイン(利用しやすさ・わかりやすさ)により、利用者がゆとりを感じられること

##### にぎわい

個性的な商業空間の形成、回遊性の創出、時のうつろいを楽しむことができる照明デザインなど、利用者がにぎわいを感じられること

##### はぐくみ

使いやすさ、維持管理のしやすさなども視野に入れた施設整備、まちを育てていく地域組織づくりなど、利用者も一緒にはぐくんでいくこと

郵便はがき  
244-8790  
料金受取人払郵便  
戸塚支店承認  
372  
差出有効期限  
平成19年  
12月31日まで  
(切手不要)  
(受取人)  
横浜市都市整備局  
戸塚駅周辺再開発事務所 行  
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町13番地  
ラピス戸塚3 5階

さしつかえなければ、ご自身についてお教えてください

(1) 年代  
① 20才未満 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代  
⑥ 60代 ⑦ 70才以上

(2) 戸塚区との関係(複数回答可)  
① 住んでいる ② 働いている ③ 学校に通っている  
④ その他( )

(3) 戸塚駅周辺の利用状況(複数回答可)  
① JRを使う ② 地下鉄を使う ③ バスを使う  
④ 店、金融機関等を利用 ⑤ その他( )

(4) 戸塚駅周辺の利用頻度  
① 週に3回以上 ② 週に1、2回 ③ 月に1、2回  
④ 年に数回

平成19年11月27日(火)まで  
戸塚駅周辺整備デザインについて、ご意見をお寄せください。  
左記のハガキをご利用いただくか、持参、郵送、FAXまたはEメールにより、戸塚駅周辺再開発事務所まで文書でお願いします。

# 4 戸塚駅周辺整備デザインの考え方

※スケッチは、イメージを表現したものであり、このとおりに整備が行われるものではありません。

地区の景観を特長づける場所に着目し、まちづくりのテーマに沿って目指す空間演出について提案します。

## ① 第1交通広場(緑のエントランス)

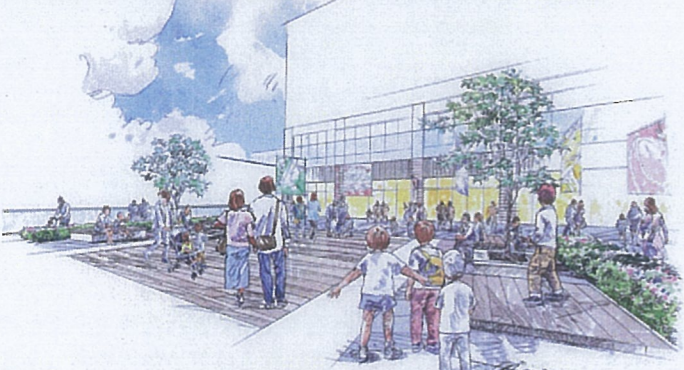
長後街道と旧東海道(国道1号)の交差する地区への導入部  
・緑のエントランスとして、シンボル樹を中心に、植栽とデッキ階段が一体となった演出



緑のエントランスイメージ

## ② 第1交通広場デッキ(オープンテラス)

中央プロムナード軸線と商業施設のエンタランスの交差点部  
・開放感のある多目的広場(オープンテラス)の設置



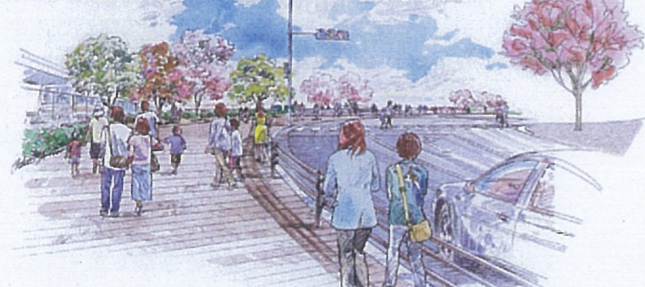
多目的広場イメージ

## ③ 矢沢方面等への延伸デッキ

戸塚駅周辺地区バリアフリー基本構想素案の主要経路  
・隣接市街地との回遊性強化としてのデッキの延伸

## ④ 柏尾川ゲート

柏尾川へ通じる交差点付近  
・柏尾川の桜並木を取り込むゲート空間の演出



駅から柏尾川方面を望むイメージ

## ⑤ 駅前デッキ(緑のシンボル広場)

橋上改札、東口と共同ビルを結ぶデッキ  
・利用者が憩える空間としての緑の広場の形成



駅前デッキイメージ

## ⑥ 公益施設ゾーン方面への駅前地下の通路延伸等

地下改札、東口と公益施設ゾーンや共同ビルゾーンを結ぶ通路  
・施設間の回遊性を高める地下通路の延伸  
・駅前地下通路を活用したゆとり空間の創出

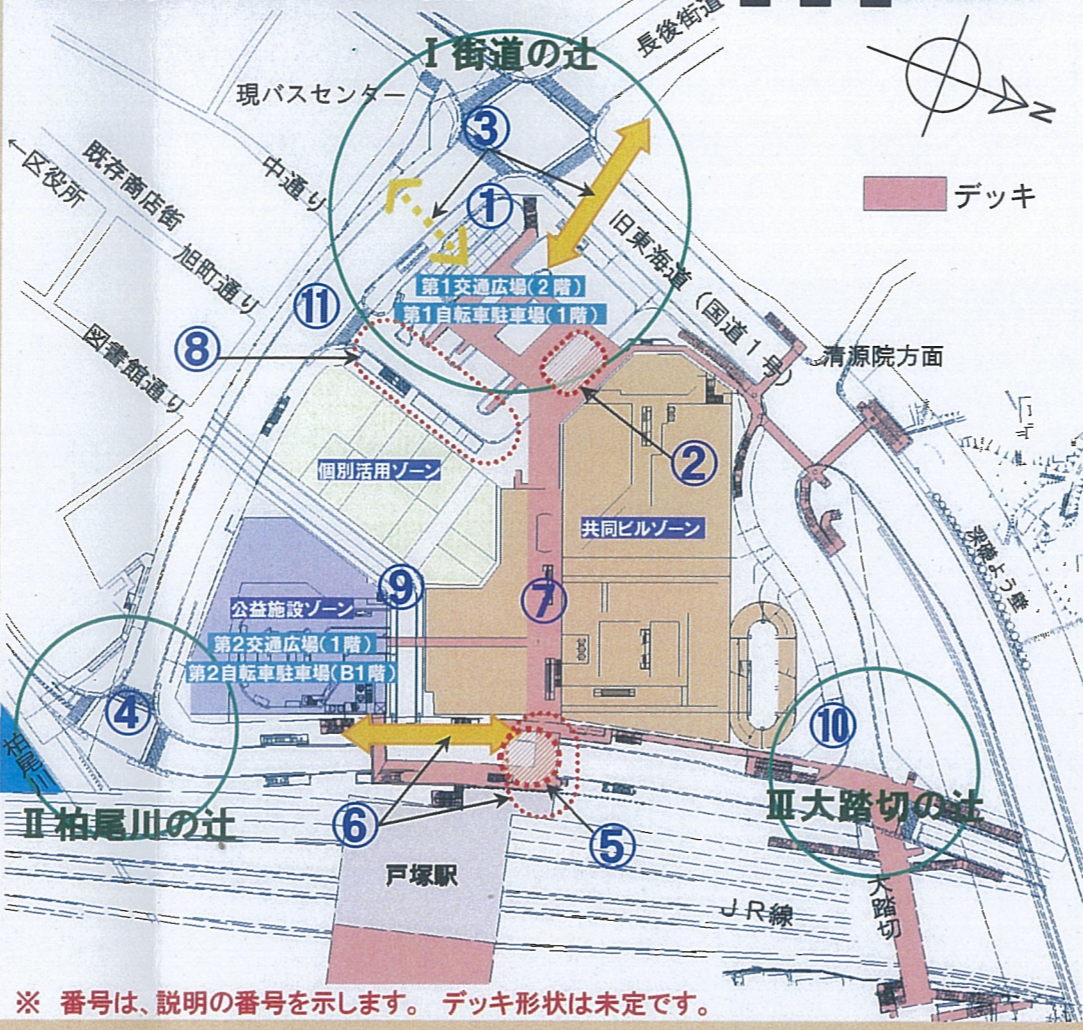
## ⑪ 高架道路のしつらえ

高架道路と側道で形成される空間  
・隣接地区から見た高架道路側壁面のしつらえの工夫  
・にぎわいを連続させる高架下店舗の工夫



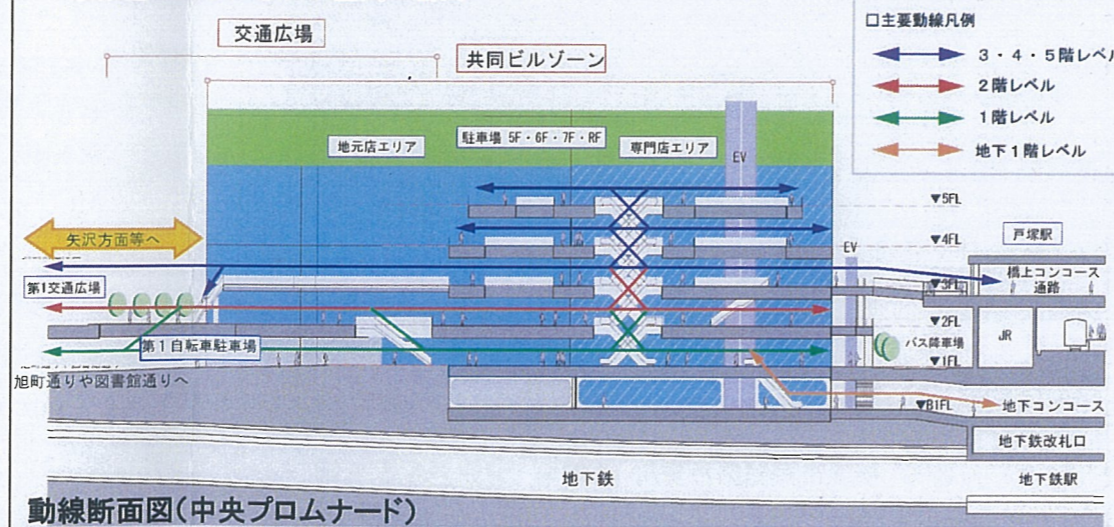
高架下店舗(にぎわいの連続)  
図書館通りから戸塚郵便局方面を望むイメージ

## 地区を特長づけるデザインの世界



## ⑦ 中央プロムナード

駅と第1交通広場を結ぶ歩行者空間  
・縦横に交差する利用者の移動動線を円滑に処理できるユニバーサルデザインの通路の形成  
・象徴性のあるにぎわい空間の創出



## ⑧ 第1交通広場下空間のしつらえ

第1自転車駐車場と個別活用ゾーンの店舗の間の空間  
・床面、壁面の活用や、照明などの工夫によるゆとりとにぎわいの空間の創出

## ⑨ 図書館通りの空間

公益施設ゾーンと個別活用ゾーンの店舗に面する通り  
・既存商店街と連絡する、歩く人を優先したゆとりある歩道空間の形成  
・建物意匠の工夫などによる、楽しく魅力ある街並みの形成

## ⑩ 共同ビルの外観と旧東海道(国道1号)沿いのしつらえ

旧東海道沿いにおいて新しく形成される空間  
・道路側では、景観に配慮した街路樹を配置、共同ビル側では、駐車場車路の壁面緑化などの工夫を施し、緑を感じる景観形成  
・深礎よう壁の景観上の工夫



共同ビル東側外観のイメージ



共同ビル北側外観のイメージ

拡大図など詳しい内容は、再開発事務所の Web ページをご覧ください。

(<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/totsusai/index.html>)

問1～問4までの質問について、ご意見をお寄せください。

(平成19年11月27日(火)締切)

問1 (3つまで○印)

あなたの考える駅周辺の「戸塚らしさ」(活かすべき要素)は何ですか?

- ① 柏尾川
- ② まちの緑
- ③ 桜
- ④ 宿場町の歴史
- ⑤ 商店街の雰囲気
- ⑥ 祭り、イベント
- ⑦ 人とのふれあい
- ⑧ 産業のまち
- ⑨ 鉄道、バスの結節点
- ⑩ その他(具体的に)
- ⑪ 「らしさ」と言えるようなものはない

問2 (2つまで○印)

戸塚駅周辺のまちづくりのテーマとして大切に考えることは何ですか?

- ① うるおい(周辺と調和する緑化など、地球環境にやさしいなど)
- ② にぎわい(魅力的な商業・空間づくり、回遊性・歩いて楽しめるなど)
- ③ ゆとり(安全・安心に利用できる、くつろぐ・ほっとする空間など)
- ④ はぐみ(将来にわたり発展する、地域を支える人づくりなど)
- ⑤ その他(具体的に)

問3 本ページの内容(3つまで○印)

「4 戸塚駅周辺整備デザインの考え方」で力を入れて取り組んでほしいことは何ですか?

- ① 第1交通広場(緑のエントランス)
- ② 第1交通広場デッキ(オープンテラス)
- ③ 矢沢方面等への延伸デッキ
- ④ 柏尾川ゲート
- ⑤ 駅前デッキ(緑のシンボル広場)
- ⑥ 駅前地下の通路延伸等
- ⑦ 中央プロムナード
- ⑧ 第1交通広場下空間のしつらえ
- ⑨ 図書館通りの空間
- ⑩ 共同ビルの外観と旧東海道沿いのしつらえ
- ⑪ 高架道路のしつらえ

問4

その他、戸塚駅周辺整備デザインの考え方についてアイデアやご意見がございましたらご記入ください。

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

I 街道の辻

II 柏尾川の辻

鉄道・東口との連絡

個別活用ゾーン周辺

III 大踏切の辻